

青森県立美術館 映画上映

特集

青森県立美術館   
AOMORI MUSEUM OF ART

# 溝口健二



『西鶴一代女』

『西鶴一代女』

『雨月物語』

『山椒大夫』

『近松物語』

2017年

10月20日(金)・21日(土)・22日(日)

青森県立美術館シアター

(青森県青森市安田字近野185)

[www.aomori-museum.jp](http://www.aomori-museum.jp)

主催：青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会／青森県立美術館／文化庁／東京国立近代美術館フィルムセンター

特別協賛：木下グループ 協力：株式会社オーエムシー

 木下グループ



## 西鶴一代女

10月21日(土) 9:45

10月22日(日) 12:10

(1952年/136分/白黒/35mmフィルム上映)  
出演: 田中絹代、山根寿子、三船敏郎、宇野重吉 他  
監督: 溝口健二

奈良の町はずれの寺の門前にたたずむ3人の女の中に、老いを厚化粧に隠したお春(田中絹代)の姿もあった。ある夜、さらし者になった彼女は、ふらりと寺の中へ入っていく。そこに居並ぶ羅漢像に過去の男たちを重ねると、まだ若く美しかった13歳の時からの流転の人生を回想する。



## 山椒大夫

10月20日(金) 12:30

10月22日(日) 14:45

(1954年/124分/白黒/35mmフィルム上映)  
出演: 田中絹代、花柳喜章、香川京子、進藤英太郎 他  
監督: 溝口健二

平安末期。横行していた人買いにより、兄(花柳喜章)と妹(香川京子)は母(田中絹代)から引き離され、大地主・山椒大夫(進藤英太郎)のもとに奴隷として売られる。10年間、兄妹は苛酷な労働と私刑に苦しみ過ごす。ある日、妹は兄に逃亡を勧め、自分は追っ手を食い止めるため残るが…。

### 溝口健二 みぞぐちけんじ

東京都出身。『愛に甦る日』(1923)で監督デビュー。『瀧の白糸』(1933)、『折鶴お千』(1935)、『浪華悲歌』(1936)、『残菊物語』(1939)などを発表し絶賛を受ける。『西鶴一代女』(1952)がヴェネチア国際映画祭で国際賞を受賞し、さらに続けて『雨月物語』(1953)、『山椒大夫』(1954)も同映画祭で銀獅子賞を受賞。溝口健二の世界的名声は一気に高まり、その後も『近松物語』(1954)など、撮影カメラマン・宮川一夫とのコンビで創造した、墨絵を思わせる幽玄美あふれる映像で世界中の映画ファンを魅了した。1956年、58歳で逝去。



## 雨月物語

10月20日(金) 10:10

10月21日(土) 12:45

(1953年/97分/白黒/35mmフィルム上映)  
出演: 京マチ子、水戸光子、田中絹代、森雅之 他  
監督: 溝口健二

戦国時代、陶工の源十郎(森雅之)は焼物をさばきに妻(田中絹代)と義弟夫婦と旅に出た。しかし妻は戦火を怖れ引き返し、義弟は女房(水戸光子)を捨て侍へ転身する。一方の源十郎は、陶器を注文した若狭(京マチ子)という美女に思いがけぬてなしを受け、逃れられぬ悦楽に浸りはじめ…。



## 近松物語

10月21日(土) 14:40

10月22日(日) 9:45

(1954年/102分/白黒/35mmフィルム上映)  
出演: 長谷川一夫、香川京子、南田洋子、進藤英太郎 他  
監督: 溝口健二

大経師内匠・以春(進藤英太郎)の妻・おさん(香川京子)は兄の借金をやむなく手代・茂兵衛(長谷川一夫)に相談するが、以春の怒りを買って茂兵衛は窮地に立つ。おさんは茂兵衛を救うため、夫が言い寄る女中(南田洋子)と寝所を取りかえ証拠を押さえようとするが…。

## ■スケジュール

10/20(金)

10:10 『雨月物語』

12:30 『山椒大夫』

10/21(土)

9:45 『西鶴一代女』

12:45 『雨月物語』

14:40 『近松物語』

10/22(日)

9:45 『近松物語』

12:10 『西鶴一代女』

14:45 『山椒大夫』

※開場は各日初回上映の10分前となります。

## ■前売料金

①1日券 ※当日200円増し。

10/20(金) **800円**

10/21(土)・22(日) **各日1,000円**

日時指定で当日の全作品をご覧いただけます。

## 1日券 販売プレイガイド

青森市

成田本店しんまち店

青森県立美術館ミュージアムショップ

弘前市

ヒロ口

五所川原市

ELM インフォメーション

つがる市

イオンモールつがる柏インフォメーション

※販売は各上映日の前日まで。

②ラスト1本割引 **500円均一**

日時指定で各日最終回上映のみご覧いただけます。  
事務局予約・当日受付のみでの販売。

③通し券 **1,500円均一**

期間中の全上映をご覧いただけます。

事務局予約のみでの販売。

## 「たむらまさきの眼」通し券で無料!

10月6日~開催の映画上映「特集・たむらまさきの眼」の通し券をご購入された方は、4作品を無料でご覧いただけます。

## ■電話・FAX・Eメール予約

下記の事務局にて、ご予約が可能です。

(1) 予約者の氏名・連絡先

(2) 希望の上映日・券種・鑑賞人数

をお申し付けください。

※予約受付は各上映前日の17:00まで。

(通し券は10月20日の17:00まで)

## ■アクセス

青森市営バス

青森駅前6番バス停から三内丸山遺跡行き乗車、

「県立美術館前」下車(所要時間 約20分)

ルートバスねぶたん号

JR新青森駅東口バス停から乗車、

「県立美術館前」下車(所要時間 約10分)

東北縦貫自動車道

青森I.C.から車で約5分

青森自動車道

青森中央I.C.から車で約10分(八戸方面から)

予約受付・  
お問い合わせ先

青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会 事務局

※個人情報厳重に管理し、本上映会以外の目的では使用いたしません。

TEL **017-783-5243**(平日9:00~17:00)

FAX **017-783-5244**

E-MAIL **eiga@aomori-museum.jp**